



たぐすい

TAKUSUI

1998 NOVEMBER No.505

11

●ズーム●

日韓漁業協定締結に係る緊急漁民集会を開催！

COLUMN

変身願望

◆「古事記」には、日本武尊（やまとたけるのみこと）が、女装してクマツタケルに近づき隠し持った懐剣で倒したとある。説話上の人物ながら数奇な生涯を送り、死後は白鳥になって飛び去ったというが、羨ましいような変身である。戦国時代を背景に、隠密や忍者が諸国を探索する話を、何人もの作家が書いている。巧みな変装で人を欺き、時にハラハラさせ又は胸のすくような活躍を見せる。そんな夢のある物語は嬉しいもので、手を変え品を変えての登場となる。身なりを変えて活躍するところに

痛快さが感じられるのである。◆変装は姿や形を別人の如く装うことだが、女性がメイクをするのも、その一種だろう。化粧料によって肌色を変え、毛髪を染めたり髪型を変えたりするのも、今までと違った自分へ脱却を図っているのだから。通勤時の衣装を取り替えるのも、持ち物を変化させて愉しむのも同根の行為だろう。大衆演劇で女装する俳優に人気が集まるのも、男性から舞台の艶姿への変わり身が見事だからである。最近では男性化粧料も多種多様で、変身願望のための小道具が揃っており、女性に負けぬ程に粧った男子も多いのである。

◆犯罪操作の手段として人相や言葉を変え、自分を隠して行動したりする。やり過ぎて越権行為が問題になったりするが、これにより犯罪が未然に防止できるなら、少し位の違法性は許されて良いのではなからうか。カフカの『変身』のように、ある日突然、羊虫になっているというのは不気味であるが、絶えず自分を変化させたいと願うのは、異常なことではない。時にはまったく違う世界に自分を置き、そこに活動する自分の姿を想うのである。それは現実からの逃避である。それが夢を育む意味も大いにあろう。 (遊方子)

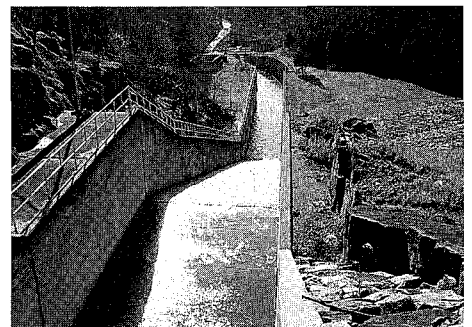
水路のある風景

谷が狭くなり、広葉樹の秋の色が目心地良い。山の曲折に沿う道には車影も少なく、人造湖にブラックバスを釣る人が居る。湖からの流れが淀む辺り、テントを張っている若者が何か叫んでいる。溪谷の行き止まり。谷を塞ぎとめたダムが、満々と水を溜めていた。静かな空間に野鳥の囀りがよく聞こえ、流れ落ちる水がきらめきて涼やかな音を立てる。地下で水力による電気が作られ、水はまたダムに戻って来るといふ。近くに秘湯という小さな温泉。寺院の境内から発掘されたというが、熱くてよく温まる。山を歩いて一風呂浴びる愉しみがある。庭先に並べた野菜を買う。

フォト歳時記

表紙写真
高尾 暁子さん
〈明石在住〉

フォトギャラリー

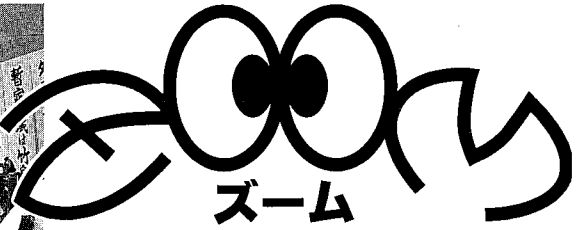


拓水 NOVEMBER CONTENTS

COLUMN	2
変身願望	
ズーム	3
日韓漁業協定締結に係る緊急漁民集会を開催！	
特報	5
台風7号「漁友鎮魂の塔」へ直撃！	
水試ノート	7
ガザミ種苗放流の問題点	
栽培漁業センターです	8
海区漁業調整委員会だより	9
普及員だより	
観光漁業を視察して	
旬の美味しい話	10
タチウオのサラダ	
兵庫JCC通信	
生協職員が産地の努力に理解	
1998年度兵庫県生協大会	
生協法施行50周年記念第31回兵庫県生協大会を開催	
海洋投棄防止の啓発カード作戦	11
巻末 essay	
食について考える	
こちら海ですロケだより	
これぞ!!おふくろの味	
浜のかあちゃん加工場誕生!!	
～高砂市伊保漁協より～	

「拓水」は漁協と漁協系統団体をつぶコミュニケーションの場です。報知したいこと、文芸など。皆さんの投稿は大歓迎いたします。裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

今月の表紙



日韓漁業協定締結に係る

緊急漁民集会を開催!

主催

兵庫県漁業協同組合連合会
鳥取県漁業協同組合連合会
但馬地区漁業協同組合協議会

日韓漁業協定の締結に
関する政府間交渉が大詰
めを迎えた去る九月十二

日、香住町漁協大会議室において、兵庫県
漁連・鳥取県漁連・但馬地区漁協協議会の
三団体主催による「日韓漁業協定締結に係
る緊急漁民集会」が開催された。

マスコミ等で報道されている交渉内容では
山陰地方の漁業者の操業に重大な障害が生
ずることとなるため、漁業者の総意として韓
国船の底刺網・かご漁業の操業禁止や暫定
水域の考え方などを協議し、新協定にその要
望を明確に盛り込むことを国に対し、要請を
行うためのもの。集会には漁民の切実な思い
を訴えようと兵庫・鳥取の両県から六百余
人の漁業者が結集し、会場を埋め尽くした。

集会は、伊藤・鳥取県漁連会長の開会宣
言で始まり、小川・兵庫県漁連会長が決意
を表明。「新しく締結されようとしている
日韓漁業協定の内容は、日本海西部海域を
主漁場とする漁業者の意向を全く無視し、
山陰漁業者の生活を潰すものである」とし、
「九六年二月、東京で開催された六千人規
模の△二百海里確立全国漁民代表者緊急集
会」で、二百海里早期確立を政府・国会、
そして国民に強く訴え、以来二年余りの粘
り強い運動が、九八年初頭の日韓漁業協定



小川県漁連会長の決意表明

終了通告として実った。そして我々は、山
陰沖日本海において竹島をも含む排他的経
済水域が設定され、長年に亘る韓国漁船の
無秩序な操業から解放されるものと期待し
ていた。そのため我々は、新しい日韓漁業
協定の早期締結に向け、全漁連を中心にあ
らゆる角度から政府間交渉を支える努力を
してきた。つまりは、政府の誠意ある対応
と国威の堅持という姿勢を信じ、韓国漁船
の違反操業・無謀操業あるいは漁具被害な
どに対しても、今しばらくの辛抱と我慢に
我慢を重ねて来たが、それにもかかわらず
交渉における内容は、兵庫・鳥取両県の漁
業者の期待を裏切るものであり、絶対に認
めることが出来ない」と強調。「二十年以
上の永きに亘り苦しめられてきた山陰漁
民の怒りをこの集会に叩きつけ、漁業と漁
村を守るため、そして日本の食糧を守るた
め、政府の最後の決断を強く迫って行くこ
とと訴えた。次に、植村・全漁連会長からは
中央情勢報告、吉岡・兵庫県機船底刺網漁
業協会会長及び兜金（とがね）・鳥取県沖合
底刺網漁業協会会長からは両県の漁業者代表
として、漁業者の悲痛な気持ちを理解して
貰いたいなどの意見表明があった。これに



シュプレヒコール・600人の声...

対し、来賓の国会議員を代表し、地元選出
の谷衆議院議員並びに鳥取県選出の石破衆
議院議員から漁業者への理解を十分に示し
た決意を交えた挨拶が述べられた。

吉野・兵庫県農林水産部長の激励挨拶の
あと、木下・津居山港漁協長により決議案
（次頁のかこみ記事）が朗読され、満場一
致で決議文の採択がなされた。また、緊急
動議として浜坂町漁協の浜根組合員から
「北朝鮮のミサイル問題」に対する発言が
あり、特別決議として「北朝鮮にミサイル発
射の即時中止を要請する」とし、政府
に強く働きかける抗議を行うこととなった。
また、参加者全員が村瀬・柴山港漁協長
のリードでシュプレヒコール、六百人の力
強い声が会場を揺るがした。気運が高まっ
た集会も、川越・浜坂町漁協長の閉会挨拶
で幕をとした。

なお、去る九月十七日、外務大臣・農林水
産大臣を始め、関係各省への陳情が行われた。

決議

日韓新漁業協定締結の政府間交渉は、十月上旬までの合意を目指し大詰めを迎えているが、韓国側は、国連海洋法条約の精神に反する漁獲実績の保証を要求するなど、依然として資源管理に対する真摯な態度を見せていない。

しかも、この間、日本海沖合海域においては、多数の韓国底刺網漁船やパイ籠漁船等による違反、無謀操業が続けられてきた。

漁業資源の保護、管理並びに漁業秩序の確立は、鳥取・兵庫両県の漁業の存立にとって不可欠であり、この度の交渉において、この目的に即した新しい枠組みを構築することについては、異存のないところである。

しかし、日本海西部海域は、過去において唯一漁業水域が設定されなかった海域で、また、国連海洋法条約の効力が生じた現在においても中国、韓国にはその規定が適用されておらず、外国漁船の無謀操業による資源の枯渇や漁具被害等により、当海域の漁業者は、永年に亘って不当に苦しめられてきた。

したがって、鳥取・兵庫両県の漁業者にとって、この不平等な取り扱いの全面的な解消がなければ、到底、新漁業協定の締結は認められるものではない。

よって、政府の協定締結交渉は、国連海洋法条約の定める精神と基本ルールに則って進められることを要求するものであり、鳥取・兵庫両県の漁業の健全な発展が図られるよう、下記事項の実現を強く求めるものである。

記

- 一、新協定締結交渉においては安易に妥協することなく、資源の保護・管理を大前提として取り組むこと。
- 二、我が国排他的経済水域における外国船への漁獲割り当てについては、科学的根拠に基づいた資源状況が把握されるまで行わないこと。
- 三、我が国排他的経済水域においては外国船の底刺網、パイ籠の操業を認めないこと。
- 四、暫定水域を設定する場合には、領有権問題で調整の必要な竹島周辺海域に限定して設定すること。
- 五、暫定水域の資源管理については、日韓両国の共同管理とすること。

以上、決議する。

平成十年九月十二日

日韓漁業協定締結に係る緊急漁民集会

日韓漁業協定締結に関する その後の情勢について

【中央での動き（全漁連情報より抜粋）】

★九月十八日／全漁連・二百海里全面適用推進本部・大日本水産会が、東京虎ノ門パストラルにおいて「国連海洋法に則った日韓漁業協定の実現を求める緊急集会」を開催。漁業代表者三百人が結集し、吉岡・香住町漁協長が漁業代表者意見表明を行い「安易な妥協は死につながる」と訴えた。この集会で国連海洋法に則った、我が国漁業の将来展望が切り拓かれる協定締結を求める決議文を採択。閉会後に代表者が外務省、農水省などへ要請活動を行った。

★九月二十三日／日韓漁業協定交渉の実務者協議が行われ、引き続き二十四日に金大統領領の事実上の特使・金ボンホ国会副議長と協議。二十五日未明まで調整が行われ、最後に「小淵首相の決断で基本合意」に達した。

★九月二十五日／全漁連・二百海里全面適用推進本部は「日韓新漁業協定の基本合意に関する声明」により「基本合意に絶対反対」と発表した。

★十月二日／全漁連・二百海里全面適用推進本部は緊急全体会議を開催し、暫定水域絶対反対の「日韓新漁業協定の基本合意に関する特別決議」し、会議終了後ただちに、小淵首相・中川農水相など幹部への要請活動を展開した。

★十月十四日／自民党水産部会（大田豊秋部会長）が党本部で開かれ、日韓新漁業協定の基本合意について協議。「総理決断として漁民無視、水産部会軽視で承服できない」など、不満と非難の意見が相次ぐ。

【本県での動き】

★九月十七日／緊急漁民集会の決議による要請書をもって、代表者（小川県漁連会長ほか）により外務省・農林水産省など関係省庁へ陳情を行った。

★十月六日／日韓漁業問題報告会を香住町漁協で開催し吉岡但馬漁協協議会長から報告し、質疑応答を行った。

★十月十三日／豊岡市民会館で兵庫県知事に状況報告を行う。但馬地区漁協長が出席。

★十月二十二日／香住町漁協において「日韓新漁業協定締結に係る意見交換会」を開き、水産庁・石木資源管理課長より説明し、質疑応答を行った。

★十一月四日／兵庫県漁連・二百海里対策本部は但馬漁業センターにおいて「日韓漁業問題にかかるとる現地対策会議」を開催した。



緊急漁民集会の総意を以て陳情を行う（9/17農水省にて）



台風七号

「漁友鎮魂の塔」へ直撃!

緊急被害報告

去る九月二十二日朝、台風七号は四国や和歌山県を暴風域に巻き込み、加速しながら

ら和歌山県御坊市付近に上陸し、前日の台風八号に続き二日連続の上陸となりました。



これは一九八八年以来の十年ぶりというところで、暴風に加え猛烈な雨を降らせつつ近畿地方から北陸・東北地方にかけて通過し、翌日北海道根室沖で温帯低気圧になりました。神戸では新湊川が氾濫し、付近住民に避難勧告が出て、床上浸水など随所に大きな影響があり被害は二十七府県と広い範囲におよび大きな爪痕が残されました。当会の慰霊供養塔「漁友鎮魂の塔」のある、和歌山県高野山の聖地でも、巨木の倒れる被害がありました。大量の降雨による地盤の緩みと暴風に煽られての倒木で、根際を大きく抉って大きな穴があちこちに見受けられます。幸いに慰霊塔は無傷の状態だったものの、石垣の大部分が倒壊し、石段への細い参道は土塊と倒れた巨木の下となり、付近一帯は惨憺たる有様

になっています。関係者らにより着々と復旧整備はなされているものの、参道から奥の院におよぶ広範囲に亘る被害に、全面復旧には相当の時日が必要と思われます。

当会では、来年七月開催予定の「漁民物故者合同供養祭」までに、整備が完了できるように復旧に努めることとしています。今号では被害状況のスナップ写真を特集し、緊急報告とします。

「漁友鎮魂の塔」は、昭和五十一年四月三十日に開眼供養した兵庫県漁民合同慰霊塔ですが、建立のいわれを当時の「拓水」誌から抜粋しました。



巨木が倒れかかる「漁友鎮魂の塔」への石段



参道をふさぐ杉の巨木



大きな穴があちこちに見られる…



「漁友鎮魂の塔」下の参道に折り重なる巨木



倒木により大きく損壊

●「漁友鎮魂の塔」のいわれ
私どもは国民に豊かな水産物を提供するのを天職として、北は日本海の荒波と闘い、南は瀬戸の潮流にもまれば、漁業にいそしんでまいりました。省みれば、戦後幾多の困難を乗り越えて、今日全国でも有数の水産県として発展してきたことは、国・県の強力なご指導ご援助と、先輩漁業者の血と汗の結晶の賜物であり、私ども等しく感謝するところであります。がこの陰に、幾多の先輩漁業関係者が不幸にして漁業操業中遭難や不慮の災禍にあわれ、或いは現職のまま業半ばにして物故されたことは真に哀惜の情を禁じえないものがあります。ここに私ども漁協系

●慰霊塔のあらまし

統団体有志相寄り尊い犠牲となられた数多くの霊を合祀して心から追悼の誠を捧げるとともに、今後不慮の災禍の絶滅を期し、本県漁業の振興発展に益々精進することをお誓いし此処に慰霊塔を建立するものであります。

規模

敷地面積 三十二・三平方メートル

高さ 三・九四メートル

幅 〇・九メートル

厚 さ 〇・三メートル

総工費 千五百四万二千元

敷地永代使用権 千三百六十八万五千元

(昭和五十一年五月号から抜粋)

女性 83.82歳

男性 77.19歳

平均寿命です！ 男女とも世界最長寿を更新中！(1997年簡易生命表による)



漁業者年金に加入しましょう！

☆ 長寿社会に余裕をもって生活するために！

☆ 老後の安心を確保するために！

ぜひ、ご加入ください。

☆ 既に参加の方も、より良い暮らしのために増額を！

手続き・ご相談は各漁協へ 老齢福祉共済推進兵庫県協議会

(事務局・兵庫県漁連 指導課)

TEL・078-652-3444

漁業者年金はあなたのための個人年金です。

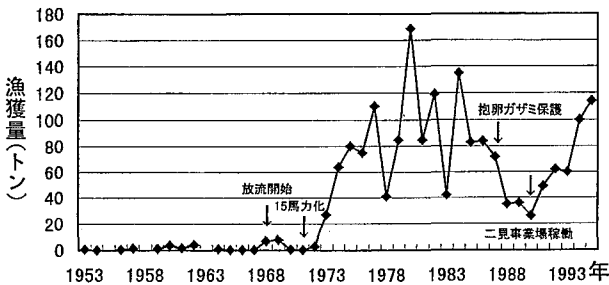


図1 ガザミ漁獲量の推移

兵庫県のガザミ種苗の放流は昭和四十三年に始まり今年に至るまで三十一年の歴史があります。この間、平成二年に兵庫県栽培漁業協会二見事業場が生産を開始するまでは概ね百万尾未満の放流が、二見事業場稼働以後平成五年までは三百万レベル、平成六年からは五百万レベルの放流が続けられています。また、昭和六十二年にはガザミふやそう会による抱卵ガザミの保護活動がスタートし、この活動は現在まで息長く続いています。一方、ガザミの漁獲量は昭和四十七年までは低迷していましたが、昭和四十八年以後増加に転じ、平成元年頃に一時期低下したものの、その後も高いレベルの漁獲が続いています。

このような漁獲量の好調の背景には、種苗放流事業の継続や、息の長い資源管理活動があると考えられています。(図1)。

しかし、ガザミの栽培漁業にはまだ域の下層を中心に分布しており、ガザミ

幾つかの問題点が残されています。一つは中間育成の問題です。現在の種苗放流の中心はC1サイズ(全甲幅四〜五ミリ)の直接放流ですが、これをC4、C5サイズまで中間育成しようとすると、その間に共喰による著しい減耗が起ること知られています。これを防ぐ技術はまだ確立されていません。もう一つは、放流方法の問題です。現在の放流方法はC1サイズの干潟放流が中心です。ところが、放流後に追跡調査をしてみますと、ほとんどの場合、放流後数日で干潟域から姿を消してしまふのです。その原因としては、食害、共喰、飢餓による死亡、環境不適などが考えられますが、これまでの調査結果から、それらは決定的要因ではなく、むしろ生態的な特性に基づく分散行動が主要因と推定されています。

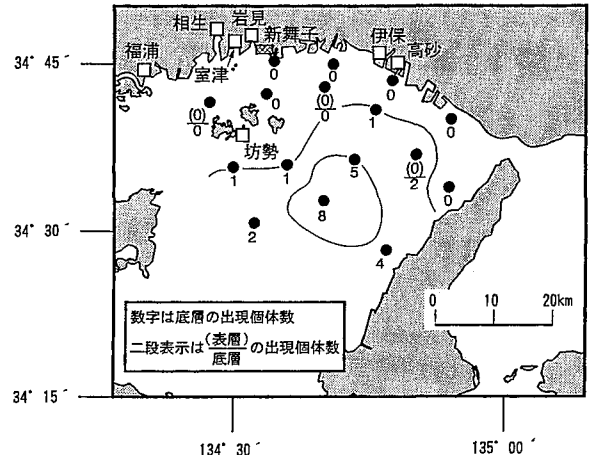


図2 ガザミメカロッパの分布(1993年)

ガザミ種苗放流の問題点

兵庫県立水産試験場資源部
主任研究員 反田 實

このようなガザミの生態からみて、干潟域に放流したC1種苗がすぐに姿を消してしまうのは自然なことと思われます。放流種苗は浮遊しながら、やや沖合域へ分散移動していくのでしよう。

現在行われている放流方法には再検討の余地があると思います。新たな方法として、やや沖合域(水深五〜十m)の下層への分散放流が考えられます。ただ、この場合は食害が大きくなる可能性があるため、事前の調査が必要です。また、労力の面から干潟放流を続けるとしても、共喰を減少させるため、集中放流ではな

の主漁場である西播海域とその沿岸部では採集されていません。メカロッパは四五日以内にはC1に変態しますから、変態したC1が突然、沿岸域や干潟域に分布の中心を移すとは思えません。C1もやや沖合に分布するものがあるのが普通でしょう。図3は平成四〜八年に新舞子干潟で、たも網によって採集された天然ガザミの大きさの分布です。干潟域ではC1サイズ(全甲幅四〜五ミリ)は採集されていません。採集された最小サイズは七ミリ(C2)ですが、数が最も多かったのは三十五〜四十五ミリ(C7前後)です。この結果は干潟域が初期稚ガニの主な生息場となっていないことを示しています。一方、図4は干潟域の、やや沖合(水深三〜七m)の表層を稚魚ネットで曳いた結果です。この調査ではC1〜C5サイズの稚ガニが多く採集されています。C5サイズくらいまでは浮遊性が強いと考えられます。これらの結果から、沖合でC1に変態した稚ガニは成長するにしたがって沿岸域に分布を移し、C5サイズくらいから本格的な着底生活に入り干潟域を利用するようになるかと推察されます。

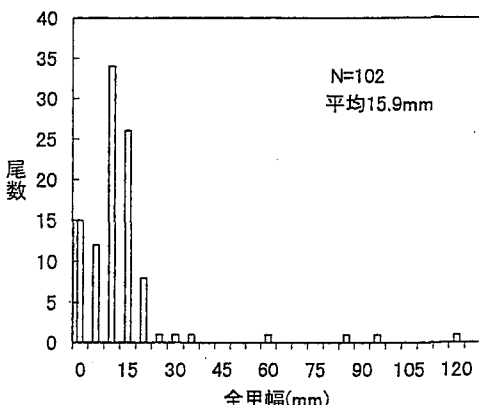


図4 稚魚ネットで採集された天然ガザミの全甲幅組成

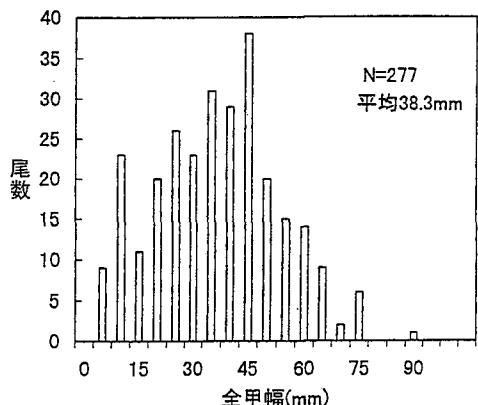


図3 たも網で採集された天然ガザミの全甲幅組成

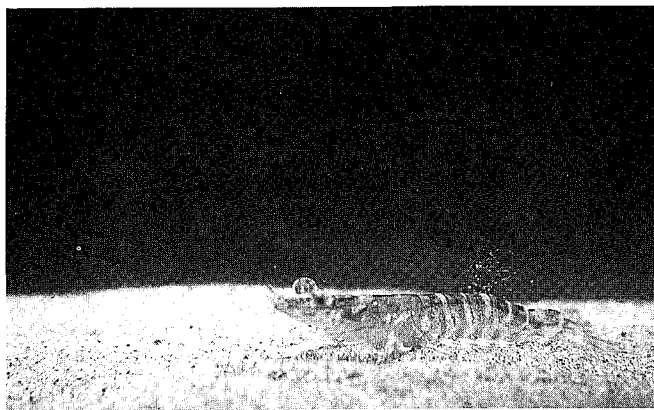
く分散放流とすべきでしょう。以上述べてきましたように、ガザミの栽培漁業にはまだ技術的な問題が残っています。また、ここでは述べませんが、効果が有効な標識方法がなく直接的な放流効果の把握が困難である点も今後の大きな課題と言えます。残された問題はそれだけ手強いわけですが、解決に向けて今後も地道な研究を続けていく必要があると考えています。

HYOGO PREF. MARICULTURE CENTER



栽培漁業センターです

122



クルマエビ潜砂馴致の様子

十月に入っても日中は汗ばむ日も多く、栽培センターの職員の大半が未だにTシャツで仕事をしています。種苗生産が一段落しているこの時期は、今年度のデータの整理をしたり、種苗生産の問題点を話し合う会議に出席したりして、来年度の

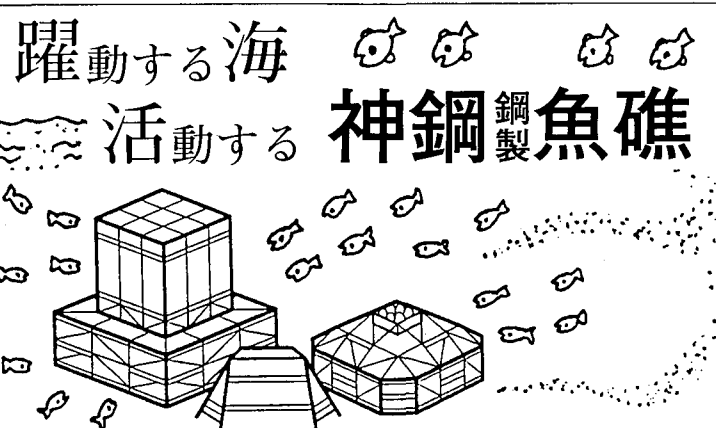
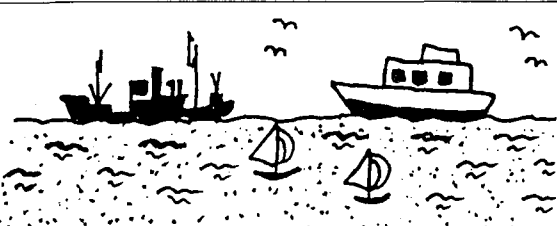
生産に向けたより良い放流魚づくりの勉強をしています。そんな中最近では、ただ健苗だけではなく放流地先の天然群の形質や生態的特質を有し、素早く放流海域に馴化し生き残る能力の高い種苗づくりを目指しています。放流魚が自然界で生き残るためには、魚が健康であることに加えて、摂餌行動や外敵からの逃避行動が正常に発現している必要があります。そこで今後は海での環境に適応できる様々な能力向上のための場をつくってやろうと考えています。現在さらに放流効果を上げる試みとして、中間育成したクルマエビを放流前に一旦囲い網に放養し潜砂の能力向上をさせたり、ヒラメでは放流前に生餌を与えて餌を捕る練習をさせたりしています。このように私たちはただ生産するだけではなく、種苗がどのようにしたら自然で生き残っていきけるかについていろいろと考え、出来る範囲でそれらを行っています。子を思う親心と言ったところ

でしょうか、放流した魚が海で元気に生き残っているかどうか、いつまでたっても気がかりなものです。さて各事業場の状況ですが、二見の栽培漁業センターでは、十月中旬よりマダカアワビやメガイアワビ、アカウニの生産試験をする予定です。また、飼育が大変難しいバカガイやアサリ等の二枚貝の生産試験も現在検討中です。淡路の津名事業場では、九月二十八日の配布をもって今年度のクルマエビ種苗生産を無事終了しました。また、九月下旬より十トンの中型水槽を用いてアサリの生産試験を行っています。まだ生産方法すら手探りの状況ですが、年内中に一ミリの稚貝の生産を目指しています。但馬栽培漁業センターでは、サザエが殻高二〜六ミリに育っています。現在は波板から剥離して、網生け簀での飼育へ移行中です。十月下旬からは、二十万個の稚貝生産を目指してクロアワビの種苗生産が始まります。

(兵裁協 吉川 孝司)

躍動する海 活動する

鋼製魚礁 鋼鋼神礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業株式会社

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06) 418-3797 FAX (06) 418-2423

海区漁業調整 委員会だより

九月二十八日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員
員会委員協議会を兵庫県中央労
働センターで開催

一、クルマエビ共同放流調査について
平成九年度から瀬戸内海東部の関係
府県が実施しているクルマエビの共
同放流調査及び最近の漁海況につい
て、水産試験場から説明が行われた。

九月二十四日

但馬海区漁業調整委員会委員協
議会を但馬水産事務所会議室で
開催

一、小型いかつり漁業の許認可取扱方
針案について
平成十一年以降の小型いかつり漁
業の許認可取扱方針案が県から示さ
れ、協議の結果、原案を概ね了承した。
二、日韓漁業協定締結に係る要請活動
等について

九月十二日に行われた緊急漁民集
会の決議事項の要請や日本海中西部
六府県知事による要請活動等の概要
について報告された。

十月二十日

第三百九十九回但馬海区漁業調
整委員会及び委員協議会を但馬
水産事務所会議室で開催

(委員会議事)

一、小型いかつり漁業(県内船)の許
認可取扱方針について
当該方針案について審議の結果、

原案どおり制定して差し支えない旨
答申することを議決した。

二、小型いかつり漁業(県外船)の許
認可取扱方針について
当該方針案について審議の結果、

原案どおり制定して差し支えない旨
答申することを議決した。

三、沿岸いかつり漁業の光力規制に係
る委員会指示について

五トン未満の沿岸いかつり漁業に
関し、小型いかつり漁業と同じ光力
規制をする委員会指示案について審
議の結果、原案どおりの指示発動を
議決した。

(委員協議会議事)

四、日韓漁業協定締結交渉の基本合意
について

当該合意内容及びそれを受けての
対応状況等について報告があった。

五、因但漁業調整協議会の概要につ
いて

当該概要が報告された後、鳥取県
の漁協合併に伴う因但漁業調整協議
会規程の改正案件を了承した。



観光漁業を 視察して

平成10年度水産技術交流事業の一環として、
淡路地区漁協青壮年部連合会の会員8名の参
加のもと、8月25～26日にかけて福岡市漁協
能古支所の「観光漁業の取り組み」について、
視察交流してきましたので、その概要につい
て述べさせていただきます。

福岡市漁協能古支所は、自然が数多く残る
観光の島で都心から約10分という距離にあり、
花が咲く時期には大勢の観光客が訪れるそう
です。このような条件のもと、「都会の人々

のニーズにあった何かが出来ないか」、「高齢
化の進む漁協において、このままでいいのか」
ということから観光漁業に取り組むようになっ
たそうです。しかし、当初は漁協全体では、
賛同が得られず、12名の賛同者のもと資本金
2,000万円で(株)能古マリノ観光が設立されま
した。

観光漁業の内容は、観光船による博多湾・
能古島の周遊クルージング、体験漁業(地び
き網、底びき網、釣り、定置網)、漁師料理・
バーベキューの提供で、平成元年から実施さ
れています。観光漁業に取り組まれて10年が
経過しますが、漁業者も変化し、当初賛同し
てくれなかった漁業者から、「釣りブームに
便乗して、使用しなくなった魚礁で釣りを楽
しんでもらってはどうか」という声が上がリ、
近々、魚礁の上に筏船を設置し、釣りを楽し
んでもらう計画になっているということでした。

交流会や施設の視察からは、観光漁業に対
する情熱がうかがえ、次々と展開される事業

からは、行動力に驚かされるばかりでした。
また、このように、都会から近く、自然が数
多く残る地理的条件を最大限に利用した観光
漁業は、現在の厳しい状況下における、次世
代の漁業のありかたとして、漁村と都市とが
共存していくひとつの方法でもあると思いま
した。

(洲本農林水産事務所淡路普及班)

漁船海難遺児育英会 募金状況

(10年8月～)

9月29日 津居山港漁協

磯橋 俊太朗 様

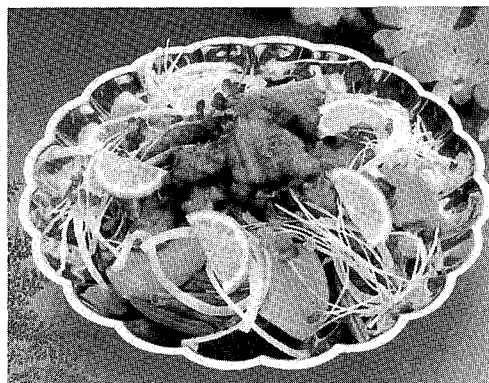
善意をありがとうございました

◆材料・分量◆

タチウオ……………3匹
 酒、醤油……………各大さじ1
 片栗粉……………大さじ2
 サラダ油（からあげ用）
 玉ねぎ、レタス……………各½個
 かぼちゃ、インゲン豆……………各100g
 人参……………½本 かいわれ……………1束

わかめ……………100g きゅうり……………2本
 トマト……………小2個 酢……………20cc
 砂糖……………大さじ1
 （ドレッシング）
 レモン汁……………1個分
 サラダ油、酢……………各50cc
 にんにく……………1片
 塩、こしょう、
 醤油、化学調味料 } ……各少々

●タチウオのサラダ●



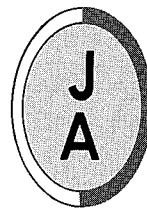
(丸山漁協婦人部)

- ▼作り方▲
 ①タチウオは三枚におろし、食べやすい大きさに切り、醤油、酒をふりかけ下味をつける。
 ②片栗粉をまぶしからりと揚げ、揚げたてを酢、砂糖でつけこみ冷蔵庫で冷やしておく。
 ③野菜は、かぼちゃ、インゲン豆、人参は小さく切っておく。
 ④玉ねぎはスライスして水でさらす。レタス、かいわれ、きゅうりは氷水に入れパリッとさせる。トマト、わかめは食べやすい大きさに切っておく。
 ⑤ドレッシングの材料を蓋つきの空き瓶に入れ、にんにくは、サララップに包んで包丁の柄などでつぶして一緒にまぜる。
 ⑥食べる直前に①～⑤を混ぜ合わせる。
 ★魚は、タチウオに限らずいろいろ利用出来る。

旬の美味しい話 67



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



1988年度兵庫県生協大会
 生協法施行50周年記念
 第31回兵庫県生協大会を開催

生協法施行五十周年にあたる今年、「協同が息づく兵庫のまちづくり」をテーマに、十月一日（木）、神戸市東灘区の東灘区民センター・うはらホールで第三十一回兵庫県生協大会を開催しました。県下生協の組合員、役員など約四百人がつどい、生協法施行五十周年を祝うとともに、日頃の生協活動をたたえあいました。第一部のオープニングでは、地元神戸市出身のソプラノ歌手・安楽みゆきさんの美しい歌声を、辛島則子さんのピアノにのせて「里の秋」など日本のなつかしい歌などを楽しみました。その後第二部の記念式典に移り、冒頭木村正人会長が「今年が生協法施行五十周年と同時に、消費者保護基本法の制定からも三十年という記念すべき年。日本の消費者運動の前進は、今後ますます重要と広げていきたい」と力強く挨拶しました。

続いて、兵庫県副知事・芦田弘逸氏、神戸市市民局長・梶本日出夫氏、兵庫県議会議長・藤原三郎氏より祝辞をいただきました。

表彰では、「生協法施行五十周年記念組合表彰」が兵庫県知事より五生協に、生協功労者表彰として、永年生協の発展に寄与した二人の役員に「兵庫県知事感謝」が、また生協業務に精

生協職員が産地の努力に理解

九月七日、村岡町でコブこうべとの交流会が行われた。

「つちかおり米」が安心できる栽培方法であることと、おいしい米にするために生産者が努力していることを知ってもらうことを目的に、今回はコブこうべから協同購入センター（KCC）の職員と「つちかおり米」の生産者、行政、JAなどから多数参加した。

昼に閉会し、「つちかおり米」をつかったおにぎりやもちが振舞われた。新米の試食とあって、そのおいしさは格別。

厳しい条件で作られるコブこうべのフードプランで栽培されているため、その安全性は折り紙つき。そのためか、たくさん食べていた人も多くみられ、もちもちして本当においしいと好評だった。

午後からは、村岡町長須集落の「つちかおり米」を栽培している田で、KCの職員が稲刈り

を体験。初めて稲刈りする人が多く、生産者の指導者の下、コンバインを動かした。

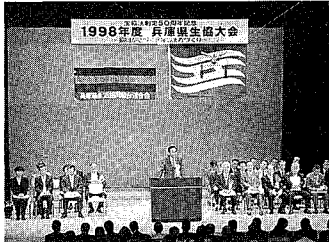
交流会を通じて、KC明石の家澄子さんは「新米のおにぎりがいかにおいしくて、5個も食べてしまった。コンバインに乗って稲刈り実習をしたとき、家族のことなどをしんみりと話される生産者の人柄に胸を打たれた。生産地というより、ふるさとにきたという感じを受けた。このおいしいお米を一人でも多くの人に食べてもらえように取り組みたいと思う」と意欲的に話っていた。

コンバインに乗って稲刈り体験



励した二十五人の役員に「兵庫県生活協同組合連合会表彰」が贈られました。さらに、生協法施行五十周年を記念して募集した組合員作文・役員論文の入賞者の発表と、最優秀賞・優秀賞の表彰もおこなわれました。

第三部では、日本生協連合名誉会長・コブこうべ名管理理事長顧問の高村勲氏の記念講演が「二十一世紀の生協」と題しておこなわれました。高村氏は「コブこうべはあと三年で創立八十周年を迎える。多くの生協の創設、衰退のなかで生き残れた根本には、生協はモノを扱うだけではないという賀川豊彦の思想がある。今、日本は第二の敗戦ともいえる時代を迎え、今までの発想では打開できない。困難な時こそ、生協の存在価値を問い直し生協をつくった時の志を思い起こそう。雲の上には青空がある」と、生協への期待を語られました。



食について考える

◆「年齢（とし）をとるとガツガツ良く食べる」と言われるが、それは先が見えて来たから、せめて食べられるうちに食べておきたいという気持ちの表れだろうか。しかし、年寄りが食べる量など、たかだか知れたものである。胃袋の大きさは自分の握り拳（こぶし）程度だから、そんなに詰め込めるものではない。旨いものをホンの少しだけというのが最高のご馳走ということに

なる。幼児期の離乳食から何十年になるだろうか、随分と色々なものを口にして来た。海山の珍珠や外国産の到来物など、楽しみながら食べて齢（よわい）を重ねて来たのである。未だ未だ知らぬ美味しい物がありそうな気がしている。

◆食通と呼ばれる人の食べ物についての著書は、美味を求める愉しみに溢れていて、読めば食べてみたくなる内容のものが多い。

そして蕪蓄（うんちく）に富む食材に関する話から、必ず有益な知識が得られるのである。池波正太郎の書いた小説には、よく食事をする場面があり生唾が出る思いがするが、楽しい雰囲気は漂わせている。無理なく主人公と一緒に味わっている錯覚をしたり、実際に小説の中の献立から、新しい家庭料理のメニューが生まれるきっかけになったりする。さりげない旨さが魅力となり、よく練られた筋書きと共に、何か得をした感じで読み終るのである。

◆大昔、ヒトは熱帯ジャングルの中で誕生したという。サルからヒトへと変化した時代の食生活は、木の実やら小さな昆虫や小動物を食べていたと考えられている。火を使う技術がどのようにして発明されたか判然としませんが、生（なま）のものを調理する原理を考えたのは、人類にとって最高の幸せだったと言えるだろう。古代人は「食と火」の関係を発見し、加熱により味を調整することを身につけたが、現代人の食生活もその延長に過ぎぬから大して変わってはいないのである。明石の八木海岸に居たと推測される明石原人も、同じように火を使って食べ物を作る技術を身につけていたのだろうか。超古代の食を考えていくのも、中々に面白いものやうである。

◆食中毒が新聞の社会面を賑わしているが、大勢が集まる行事など皆んなでワイワイやるにはカレー料理が相応しいようだ。そのカレーに毒が混入されて大騒ぎになったが、無差別殺人を狙った犯行だったのだろうか。状況は中々に複雑な様相を見せて、興味津々の社会ネタとして取り沙汰されている。面白半分のやじ馬がヤイのヤイのと煩いことだが、やがて真実が示されるだろう。カレーには食欲をそそる独特のものがある。専門店があるほどにカレーの種類も豊富だ。何種類もの香料が入れられて独特の味が生まれる。スパイスの利いた旨いものを食べたくなって来た。

◆テレビの番組に食の話題を取り上げたものが目につく。職人がゲスト出演し、何人かの素人が新規料理に挑戦したりする番組が多いが、最後に必ず試食する場面が入って「旨い」を連発してくれる。しかし、聴取者には匂いすら伝わらないのだからヘンな番組である。作り方の解説を聞いて主婦は奮起し、新しい料理が食卓に並ぶこともあるが、たとえ番組中のもので似て否なる品になっても、新規メニュー挑戦の態度は褒めるべきことだ。家庭料理にこそ人生の楽しみがあるように思う。諺にも「食は命なり」と……

◆ 未来に残そう青い海 ◆ — 海底はゴミ捨て場じゃない！



第五管区海上保安本部（神戸）では、このたび産業廃棄物の海への投棄防止を訴えるポスターを作製。関係者に配布し目撃情報の提供を呼びかけている。

昨年の秋以降、建築廃材やコンクリートの塊が漁船の底曳き網にかかり、漁網を破る被害が続出。淡路・沼島の東側海域でも同様の被害が発生したが、漁協と県が調査した結果、コンクリートなどの産業廃棄物が広い範囲で見つかったという。

投棄する現場を「見たり聞いたりした場合は、最寄りの海上保安部などへの通報をお願いします。

編集後記

- ◆鍋物の美味な季節到来。日本海ではカニの水揚げが始まるが、新しい日韓漁業協定の基本合意は漁業者不在の不満内容でスタート。今後の展開に注目したいもの。
- ◆台風の猛威になす術もなく、浜も街も山でも、唯々その脅威にさらされるのみ。人間の力も自然界の力量の前には弄ばれる孫悟空の如し。
- ◆不景気な話ばかりで、すっきりしないまま年の暮れを迎えよう（遊）

（遊方子）

「第四土曜日参加の高砂農協(西畑)の朝市。子供達の参加は二百名の骨チップ



毎土曜日販売日 店開きでござい!! 待ってまっせ!!

●サンテレビの

こちら海です



毎金曜日の加工日。十二〜三種の加工品を手際よく仕上げている母ちゃん達

【'98年10月25日放送

第1100回】

口々だより

これぞ!! おふくろの味

浜のがあちゃん加工場誕生!! <高砂市伊保漁協より>

骨チップ

東播磨・加古川の右岸・播磨平野の中程の謡曲「高砂」発祥の地・高砂市は播磨臨海工業地帯の中核に位置します。高砂市には高砂漁協と伊保漁協など四つの漁業協同組合があり、その一つ伊保漁協は播磨灘を漁場とする小型底曳漁・小型定置網漁・一本釣り・延縄・海苔養殖が主な八十四名の組合です。今回の主人公はその伊保漁協のお母ちゃん達。伊保漁協の婦人部は近年の漁獲量の減少傾向や魚価の低迷傾向による漁家の不安を打破する一つの手段として、平成八年から地元の水産資源を活用した加工品作りに取り組んできました。活動の拠点とする加工場を漁協の協力も得て完成させました。今年の四月のことです。名づけて「浜のがあちゃん加工場」。竣工から半年、母ちゃん達の忙しさと頑張り、その上の明るさは感激ものでした。婦人部の会長・高谷かつみさんを中心に副会長・原朝子さん、婦人漁業士の高須隆さん、四十物佳代美さん、高須寛子さん、早川君江さん、ある週末の母ちゃん達の奮闘振りです。

母ちゃん達のご主人は小型底曳の漁師さん。土曜日と祝日の前日が休みです。第四土曜日(月一回の高砂農協の朝市)を控えた週末・密着しました。金曜日は加工場の週一の加工日。掃除・洗濯・家事仕事、これは言う迄もなく欠くべからざる日常の仕事が先ずあって、金曜日の加工日、朝8時半に三々五々加工場へ集合、大体午前中が加工作業(大体十二種、十三種作る)、終わると家の仕事、三時頃には漁に出るご主人達の弁当のご用意、四時頃、出漁する船に氷や水を積み手拭い等をして四時三十分の出漁の見送り、その後特別注文の仕事、終わると家へ、あ

くる土曜日、朝午前二時、揚港のご主人を迎え一緒に魚の選別、姫路の中央市場への出荷は三時、家に帰り着くのは午前四時、そして食事の支度、御主人にとっては遅い遅い夕食、母ちゃん達にとっては早い早い朝食、食事が済んでご主人が眠りについた午前六時加工場へ(土曜日の販売日は六時集合、何故ならば一番の人気商品、炭火焼きの「焼きアナゴ」は焼きたてが一番と必ず当日の朝焼く、これも人気商品のタコも下味を一晚馴染ませ朝揚げる)八時頃から開店の準備、常連さんは十時の開店を待たかねてやって来る。因みにこの日は早々にアナゴは売り切れ、お昼前には少々を余すだけの大盛況でした。販売日は土曜日ですから漁は休み、午後からはゆっくりなさると思いきや、あくる第四土曜日の朝市の準備。日曜日の朝、朝市の開かれる高砂公園に母ちゃん達の元気な姿があったのです。

さっとこんなスケジュールで過ごす母ちゃん達、睡眠時間は三時間もあればというガッツです。最初は疲れを心配する家族の声もあったのですが、今では家族特にご主人の理解と協力が一番と頑張る母ちゃん達に「身体をこわさんように」「皆と仲良く」「魚を獲って来て売ればお金になる時代は済んだ」と応援してくれる父ちゃん達です。ご主人や息子さん達が獲ってきた市場に出しても安い、売れない魚、弱って海に返しても帰れない小魚等、一匹でも母ちゃん達が獲ってきた魚を大事にしようとする母ちゃん達は頑張っています。浜の強力なパートナー・母ちゃん達。スゴッチ・テンツク……サア何の?どんな加工品でしょう。フーッフーッ浜の母ちゃん!!